

生涯学習情報紙

1月号



第253号 発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

第30回

国民文化祭 かごしま2015

～平成27年11月15日開催～

いよいよ国民文化祭が鹿児島へやってくる

国民文化祭とは……

国民体育大会は「スポーツの国体」……文化の国体！

国民文化祭は毎年、各県持ち回りで、開催されております。平成26年度は、秋田県で開催、そして平成27年度鹿児島開催の運びとなります。全国各地から文化団体や愛好者が集まり、音楽、美術、演劇、舞踊など、文化活動の成果を発表、競演、交流を行うイベントです。

スポーツの国体との違いは、文化を競う合うのではなく、地域に合った文化祭典を開催し、交流を行うものです。鹿児島県の43の市町村で100を超えるイベントが予定されております。

大和村では……何を行うの？

「テーマ」

シマにいくづく文化と新たな風(文化)のフェスティバル

「サブテーマ」

「まほろば大和^{ヤマト}古からの風^{イニシエ}、そして未来へ^{カゼ} ^{ミライ}」

上記のテーマに沿って構成し、【ステージ部門】・【集落ステージ部門】・【フォトコンテスト】・【フォト教室】・【展示部門】を大和村体育館・建設中であります防災センターで開催いたします。現在、各集落の協力の下、収録である豊年祭の神事映像を披露も行います。

【ステージ部門】「いにしへの文化・あらたな風」

主な内容「いにしへの文化」

- ・豊年祭の神事映像
- ・オープニングセリモニー(島唄)
- ・大和村の紹介ビデオ
- ・講演：野生生物保護センター
- 「直川智と黒糖伝承」
- ・大和浜の棒踊り

「新たな風」

- ・講演：“荒俣宏”
- 〈シマにいくづく文化と新たな風 関連で〉



荒俣宏 氏

「城南海コンサート」

今、話題の城南海さん、おじいさんは大和浜出身で、ヒット曲は「アイツムギ」です。最近ではテレビ出演も増えて歌唱力も評価されています。



城 南海 さん

【集落ステージ部門】「シマジマの夜」八月踊りの伝承の踊り

今回のイベントで、フィナーレーを飾る奄美の文化、大和村の文化、集落の文化として、最も誇るべき八月踊りは、国民文化祭に取って最も盛大なものです。各集落で豊年祭等が十五夜、クガツクニチと重なる集落は踊りを見る事できないのですが、この機会に各集落での八月踊りを披露を2曲程度行い、また集落で参加が困難な場合、各郷友会などの協力を行い、参加を呼び掛けて会場全体が六調で盛り上がる構成にして行きます。今後の協力に対する計画を区長さんを通じて行っていきます

第15回大島地区生涯学習推進大会【伊仙町】

第15回大島地区生涯学習推進大会・第18回大島地区広域文化祭が11月30日(日)に伊仙町で開催されました。「地域のよさ(人・自然・文化)を再発見・再確認」をテーマのもと実践事例をシンポジウムに大和村青少年育成コーディネーターの直島秀治さんが「青少年の立場から」を題にスポーツ少年団育成、伝統芸能の〈大和浜の棒踊り〉の伝承、〈ひらとみ祭り〉の運営する青年団活動、大和っ子スクール等の子ども会活動事例を発表し、活発な意見交換を行いました。どの活動において、何事も「全力で楽しむ」ことをモットーにし、コミュニケーションを大切にすることをまとめに地域のよさを再認識、再確認できたと思



平成27年成人式

平成27年成人式を平成27年1月4日、日曜日午後3時より大和村体育館で開催いたします。対象者は平成6年(戊年生)平成7年(亥年生)早生まれです。西暦1994年のニュースで大江健三郎さんがノーベル文学賞、向千秋さんが宇宙へ出発した年でもあります

シマの方言(シマユムタ)

- ・美味しい時に使います。(各集落でイントネーションが変わります)
- 「マッサ」 = 美味しい
- 「クトシのウワンホネヤマッサリヤ」 = 今年の塩豚は美味しいね!

毎月19日は『育児の日』、第3土曜日は『青少年育成の日』、第3日曜日は『家庭の日』